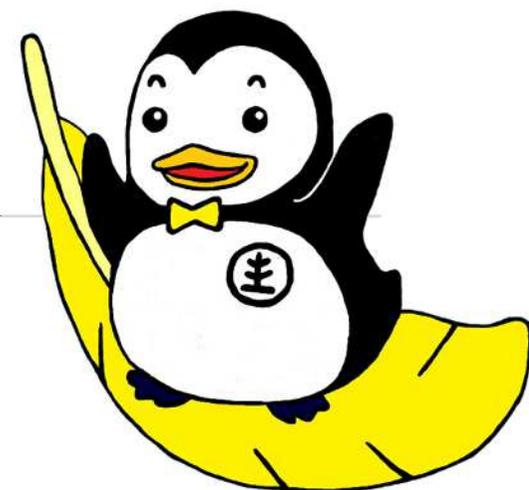


‘社会を明るくする運動’について
～ 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

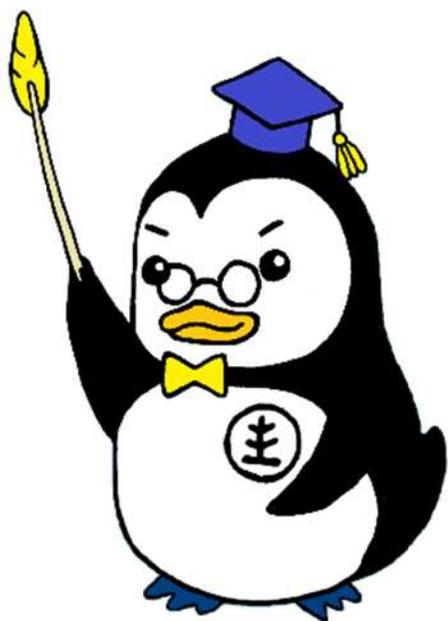
世田谷区推進委員会



“社会を明るく
する運動”と
は？

- すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。
- 今年度で74回目を迎えます。

世田谷区推進委員会としての目標



- ∅ 犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと。
- ∅ 犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること。



想う、
ときには
足をとめ。

誰だって、
すぐには本音を話せない。

誰だって、

すぐには希望を抱けない。

誰だって、

すぐには変わることができない。

でも、たとえ時間がかかっても、

たとえ過去にあやまちがあっても、

誰かと一緒なら希望はある。

声をかけ、背中を押し、

あきらめずに寄り添い続ける。

信じて待つ人の存在は、

立ち直りへの大きな力になるだろう。

私たちの「待つ時間」は、

きっと誰かの

「変わっていく時間」。

主唱 / 法務省
MAINTAINED BY THE JUSTICE

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ
第74回 社会を明るくする運動

7月は“社会を明るくする運動”強調月間・再犯防止啓発月間です。

社明 しゃめい

検索



優しさは、 人を少し強くする

寄りそう人、支える人がいる。
だからきっとやり直せる。

検索してみよう!



インターネットで
調べてみよう!



“社会を明るくする運動”
って?



ホグちゃんとサコちゃん
のFacebook

“社会を明るくする運動”作文コンテスト

小・中学生のみなさんが犯罪や非行などについて考え、
書いた作文を募集しています!

詳しくはこちら▶ [社会を明るくする運動作文コンテスト](#)



社明 しゃめい



社会を明るくする運動

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の子カラ

「生きづらさを、
生きていく。」

- Ø 犯罪や非行の背景にある「生きづらさ」は、
貧困、虐待、孤立、依存など様々な要因が
あります。
- Ø 目指すのは、生きづらさに思いを寄せ、
立ち直ろうとする人の生きづらさを包み込む
コミュニティ

新たな被害者・加害者を生まない、誰もが
安全・安心に暮らせるコミュニティが大切です。

立ち直り支援の輪を広げていくために



1. 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支え、再犯を防止することの大切さや、更生保護の活動について、広く周知し、理解を深めてもらうための取組み

7月の強調月間を中心とした“社会を
明るくする運動”の様々なイベントや広報
活動

立ち直り支援の輪を広げていくために



2. 犯罪や非行の防止や、犯罪や非行をした人の立ち直りには様々な協力の方法があることを示し、多くの人に支え手として加わってもらう取組み

自らの過去と向き合い、罪を償って立ち直ろうとしている人たちへの理解や見守り

立ち直り支援の輪を広げていくために



3. 更生保護ボランティアのなり手を増やすための取組み

立ち直りを支援する担い手になる

例) 保護司、更生保護女性会、協力雇用主など

更生保護ボランティアに関する周知啓発

日程	行事・会議等	開催方法・場所	主催
5月31日(水)	世田谷区推進委員会	梅丘パークホール	世田谷区推進委員会
7月1日	更生保護の日(「社会を明るくする運動」強調月間・再犯防止啓発月間開始)		
7月3日(月)	駅頭広報活動	区内主要各駅	世田谷区推進委員会
7月12日(水)	「社会を明るくする運動」の集い	北沢タウンホール	北沢地域活動実行委員会
7月～9月	作文コンテスト		世田谷区推進委員会
8月5日(土) ～6日(日)	「せたがやふるさと区民まつり」 コーナー設置	国立館大学前 若林公園など	世田谷区推進委員会 世田谷区保護司会
11月21日(火)	情報交換会	三茶しゃれなあどホール オリオン	世田谷区保護司会
12月12日(火)	世田谷区推進委員会	三茶しゃれなあどホール オリオン	世田谷区推進委員会

第73回 「社会を明るくする運動」実施状況

強調月間
(7月)における
活動

1. 駅頭広報活動

区内の鉄道6駅の駅前において、啓発物品の配布により、「社会を明るくする運動」の広報活動を行いました。

実施日時: 令和5年7月3日(月)

午前8時～9時

実施場所: 三軒茶屋駅、下北沢駅

二子玉川駅、成城学園前駅

千歳船橋駅、千歳烏山駅

従事者数: 381名(上記6カ所計)



↑ 三軒茶屋駅



↑ 下北沢駅



↑ 二子玉川駅



↑ 成城学園前駅



↑ 千歳船橋駅



↑ 千歳烏山駅

強調月間 (7月)における 活動

2. ‘社会を明るくする運動’の集い

運動の趣旨の浸透を図るため、弁護士の岡村勲氏を招き、講演を行いました。

実施日時:令和5年7月12日(水)

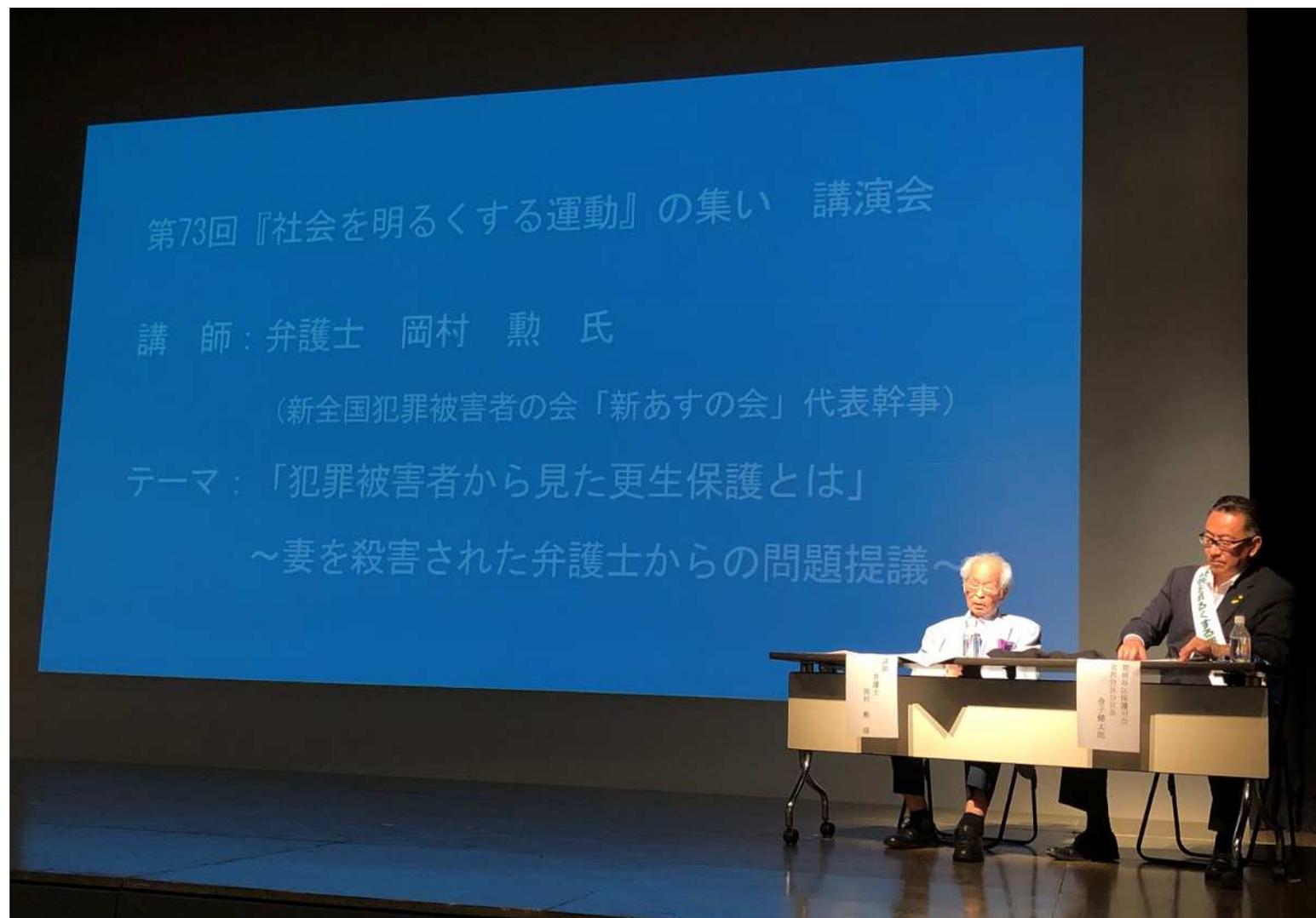
午後1時30分～3時30分

実施場所:北沢タウンホール

内 容:「犯罪被害者から見た更生保護とは」
～妻を殺害された弁護士からの問題提起～

講 師:岡村勲 氏(弁護士)

来場者数:183名



↑ 『社会を明るくする運動』の集い

強調月間
(7月)における
活動

3. PRコーナー設置

パネルやポスター、関連する図書の展示に加え、記念品(メディックバン)の配布を行うなど、本運動の趣旨等について広く周知をしました。



↑ 区役所第3庁舎1階ロビー



↑ 中央図書館

強調月間 (7月)における 活動

4.ポスター掲示

区の広報板(120か所)、公共施設(各総合支所、まちづくりセンター、区民会館、区民センター、地区会館、図書館、児童館など)、小田急線・世田谷線の各駅など、合計約270か所で啓発ポスターを掲示。

5.その他広報

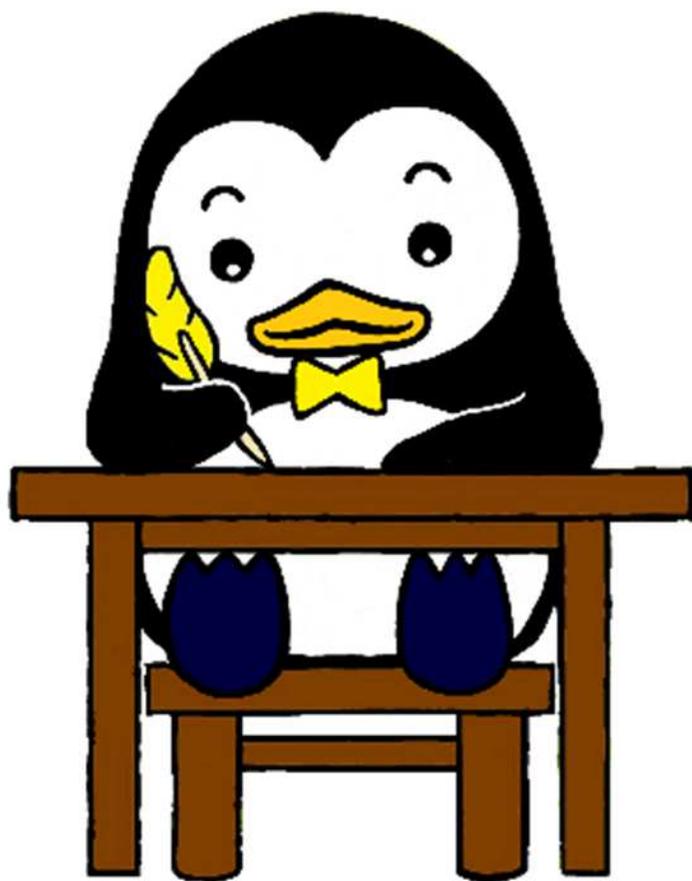
区のおしらせ「せたがや」(7月1日号)

FMせたがや「世田谷通信」(7月1日～8日)

世田谷区公式ツイッター

区ホームページ

‘社会を明るくする運動’啓発チラシの作成・配布



作文コンテスト

1. 目的

次代を担う小・中学生に、日常の家庭生活、学校生活の中で、体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや、犯罪・非行などに関して考えたこと、感じたことを作文に書くことを通じて、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的とする。

作文コンテスト

2. 実施結果

応募作品（9月4日〆切）

小学校： 0点（一昨年度 1点）

中学校： 975点（一昨年度 141点）

1次審査会通過作品（9月11日）

中学校： 20点

2次審査会結果（9月15日）

<優秀賞> 東京都推進委員会に推薦

中学校： 10点

<優良賞>

中学校： 10点

3. 東京都推進委員会の審査結果

<奨励賞> 梅丘中、砧中、太子堂中
緑丘中、八幡中

学校名	作品数
太子堂中	86
緑丘中	240
八幡中	78
砧中	315
三宿中	33
上祖師谷中	15
砧南中	7
尾山台中	2
烏山中	1
梅丘中	196
芦花中	1
用賀中	1



せたがやふるさと 区民まつり

若林公園、松陰神社、国士舘大学世田谷キャンパスの一部を会場として開催された第44回ふるさと区民まつりに「社会を明るくする運動」コーナーを設置し、啓発物品の配布及び参加型の企画を実施することで、運動の趣旨を広くPRした。

せたがやふるさと区民まつり

(1) 実施日時及び内容等

月 日	時間帯	内容	参加者数等
8月4日(金)	午後	設営	—
5日(土)	11時～19時	啓発物品配付	来場者数 52,000人
6日(日)	11時～19時	ゲームコーナー	(実行委員会発表)

(2) 従事者数

延べ43名 7団体

【参加団体】

世田谷区青少年喜多見地区委員会、世田谷区青少年若林地区委員会
東京世田谷電設工業協同組合、世田谷警察署
世田谷区民生委員児童委員協議会、世田谷区更生保護女性会、
世田谷区保護司会



↑ せたがやふるさと区民まつり コーナー設置

情報交換会

1. 目的

本推進委員会構成団体を対象に、貧困や非行少年の現状を学ぶとともに、相談を受ける際に大切にしていること等の話を聞くことで、社会を明るくする運動の実効性を高めことを目的として、立教大学文学部教授逸見敏郎氏及び社会福祉法人いのちの電話スタッフの方々を招き、講演及びワークショップを行いました。

2. 実施結果

日時: 令和5年11月21日(火) 午後2時30分～4時30分

会場: 三茶しゃれなあとホール オリオン(三軒茶屋分行舎5階)

講師: 立教大学 文学部 逸見 敏郎(へんみとしろう) 教授

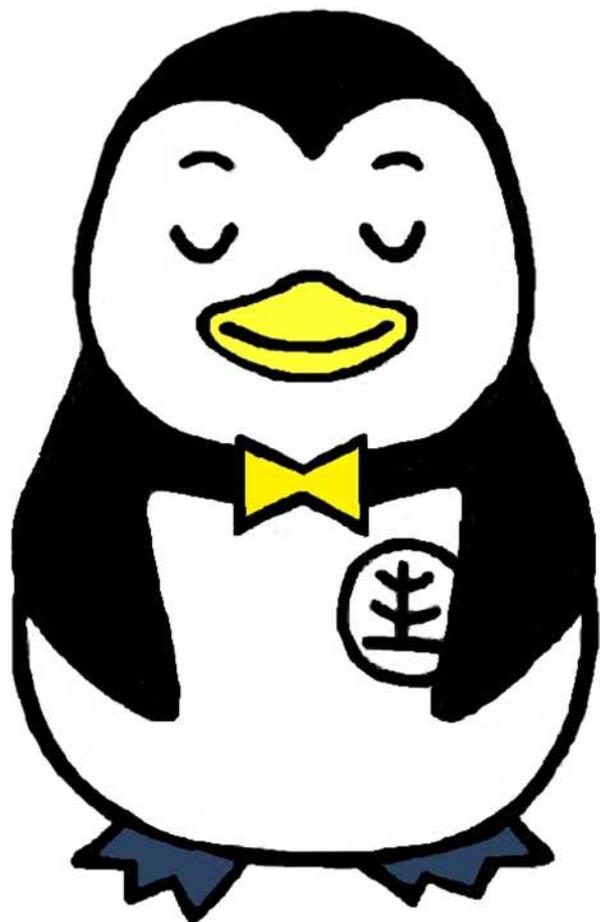
社会福祉法人いのちの電話 スタッフ

演題: 「悩みを聴くってどうしたらいいの？」

参加者: 44名



↑ “社会を明るくする運動” 情報交換会



引き続き、「社会を明るく
する運動」の推進に向け
て、皆さまのご理解・ご協
力をお願いします。